

目標達成計画

作成日: 平成30年1月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	職員が本人の思いよりも、安全を重視してしまうため、「いきいきわくわく」した理念を理解していないため、本人の望む生活を提供できていない事がある。	職員が、利用者の尊厳(選択する権利を重視し、その上で安全の確保をする)を理解する。	ひもときシートに基づいた気づきノートを活用し、一人ひとりの思いをくみ取り、カンファレンスにて実現できるように話し合い、共有する。	6ヶ月
2	35	災害時の地域との連携不足。	地域との継続した連携と支援要請。	消防署、地域役員立ち合いの避難訓練の実施。年1回、運営推進会議の議題を災害とし、メンバーが変わっても継続できる関係を築く。	12ヶ月
3	4	運営推進会議への家族参加。	運営推進会議に家族に参加していただく。	運営推進会議でおかし作りの会、バーベキューの行事に参加していただき、交流や意見交換の場とるよう働きかけていく。	9ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。